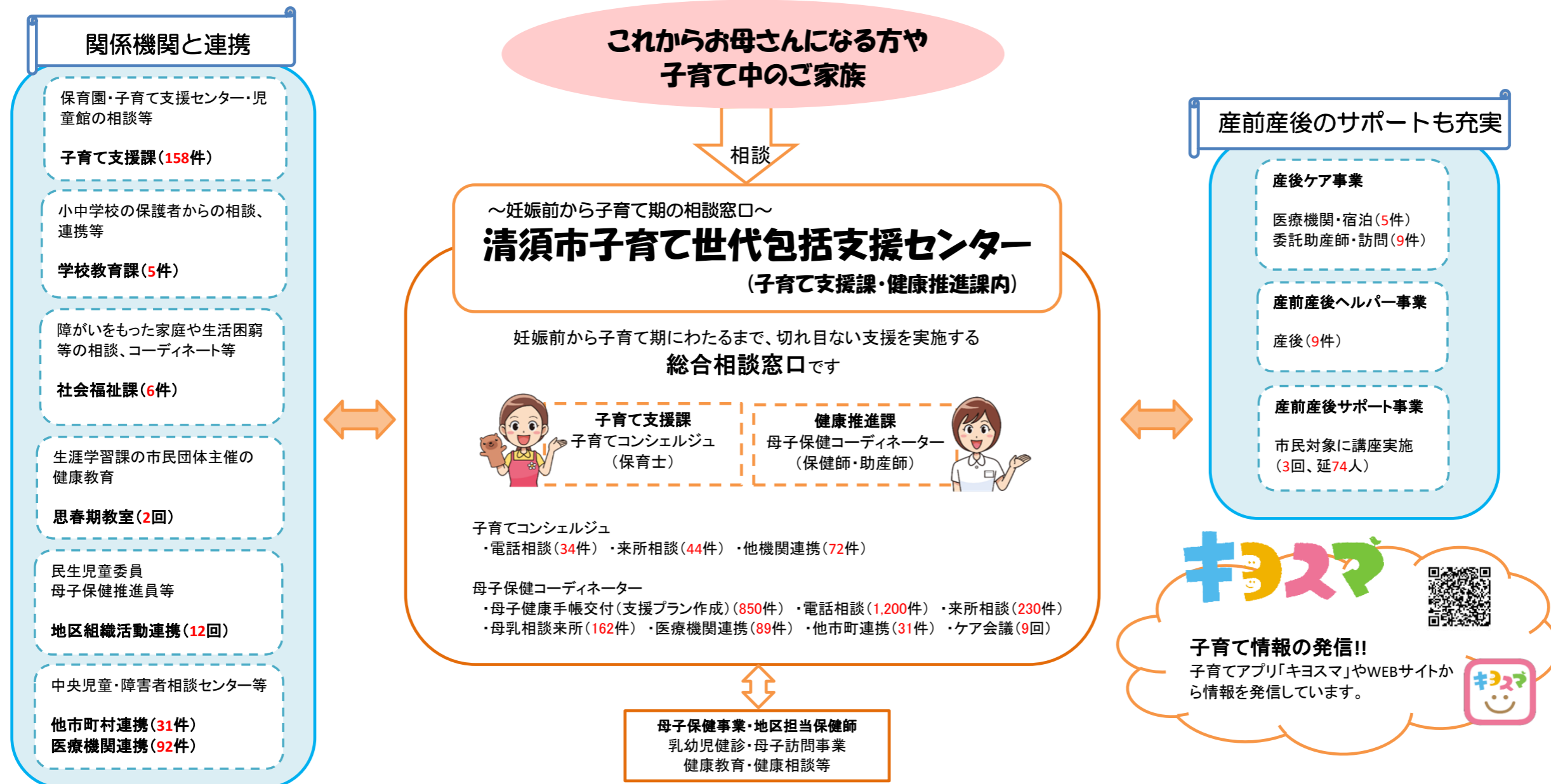


【令和2年度(令和2年4月～令和3年2月)の実績】



**令和2年度の相談事例と市民の声**

- 【事例1】  
・産後の電話連絡をきっかけに、早期の子育て支援包括支援センターの来所相談(母乳相談、体重増加)を紹介し、お話をじっくり聞きました。
- 【事例2】  
・予期せぬ妊娠の相談があり、本人の悩みをじっくり聴いた後、医療機関や関係機関と連携をとり、支援しています。
- 【事例3】  
・退院後、在宅酸素等、訪問看護が必要な家庭に退院直後から訪問し、継続相談を実施しています。
- 【事例4】  
・コロナの感染が広がり、里帰りができなくなってしまうため、体調や子育てに不安を感じる方から相談があり、産後ケア事業を紹介しました。



- 母子健康手帳の交付してもらう時、ゆっくり個別で相談できて安心しました。
- 母乳の出が心配でしたが、助産師の方に相談できてよかった。
- 保育園のことや遊びの施設の場所など分かりやすく教えてもらえました。
- 相談しにくいことも相談でき、発達に心配でしたが相談先を紹介してもらえて助かりました。
- 産院での母親教室がコロナ禍で中止となってしまいましたが、助産師の方に出産に向けての物品の準備や抱っこの方法を相談でき、安心しました。
- コロナが心配で外出ができず、不安に思っていたのですが、電話でも気軽に相談することができ、安心しました。